

VISION
MISSION
SPIRIT
VALUES

Rest Assured for Everyone
すべての人に安心を

Change Hospital, Change Community
病院を変える、地域を変える

「愛情・親切・丁寧」の実践

確かな急性期医療で安心を
断らない救急医療で安心を

牧田総合病院HP



医療連携室直通 03-6428-7510  03-6428-7511

牧田総合病院代表 03-6428-7500

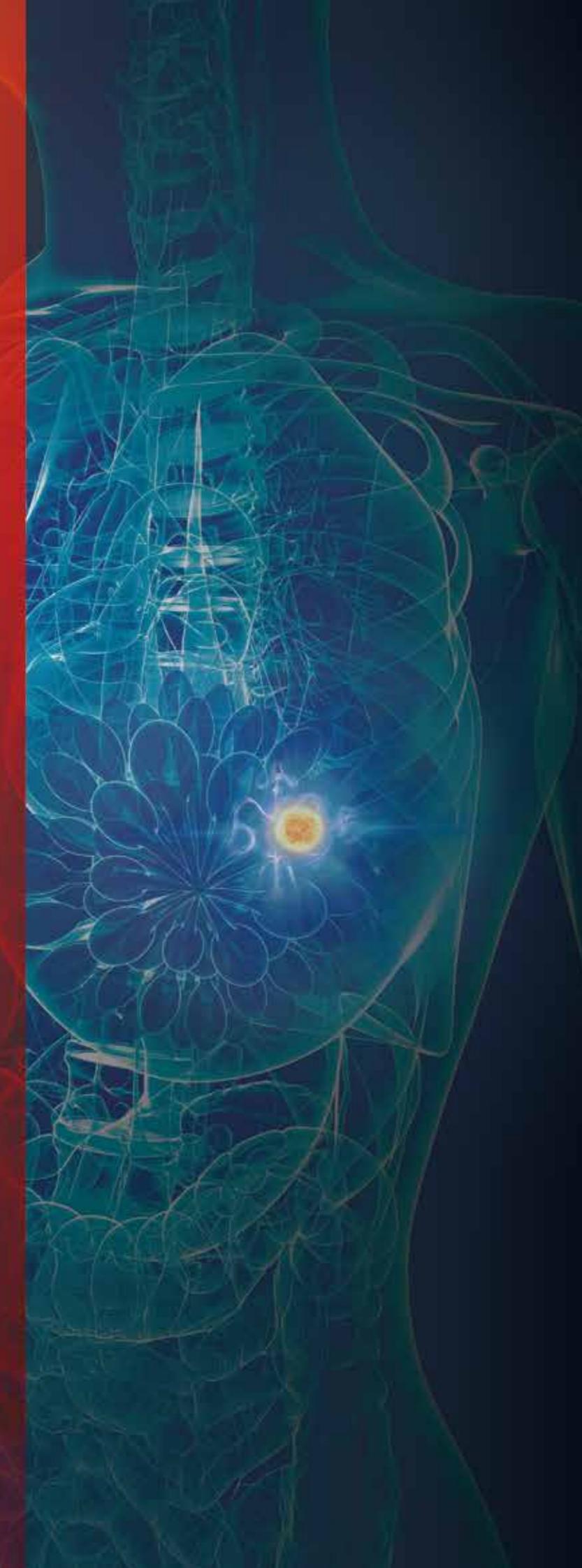
9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日 (土・日・祝日を除く)

vol. 14

乳がん・乳腺疾患

Makita General Hospital
Makita General Hospital Magazine

Bringing safety and trust to the town through collaboration that changes the hospital and the community
病院と地域を変える連携で 安心と信頼をこの街に



Breast Surgery

生検による診断から乳房再建を含めた手術、化学療法まで一貫して対応しています。抗がん剤治療時の脱毛予防目的で導入した頭皮冷却療法は、他院からの紹介も多く特に力を入れております。乳腺炎の処置や良性腫瘍の手術も実施しております。必要な医療をできるだけ早く、的確に提供できるよう、日々努力しておりますのでお気軽にご相談ください。

医学博士　日本乳癌学会乳腺認定医・乳腺専門医・指導医　日本外科学会認定医・外科専門医
日本癌治療認定医機構がん治療認定医・指導医　日本乳がん検診精度管理中央機構乳癌検診超音波実施・判定医師
日本乳がん検診制度管理中央機構マンモグラフィ読影医師　日本遺伝性腫瘍学会評議員

乳腺外科 部長 中井 麻木



患者さんに寄り添い、
綺麗にきちんとモットーに診療にあたります。



外来化学療法室では、患者さんが安心して治療を受けられる環境づくりに努め、
療養の日々をしっかりと支えたいという強い思いを胸に、患者さんをサポートしています。
患者さんの薬物療法の期間、私たちが責任を持って支えてまいります。

検診から手術までが1ヶ月の事例 Aさん

検査当日

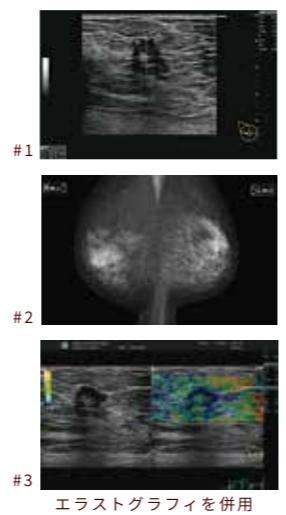
検診 当日に乳腺外科受診勧奨

#1 乳腺エコーの検査で**生理検査技師**が乳房の**腫瘍様病変**を確認
検診当日に乳腺外科医師が画像を確認し、その結果を検診医より
精査勧奨を行い、その日のうちに外来予約

3日後

乳腺外科受診

#2 マンモグラフィ **乳腺エコー** 血液検査 針生検 を実施



22日後

生検結果により乳がんと診断

29日後

入院・手術

32日後

退院

(約1ヶ月後)

ドックから乳腺外科・形成外科連動～再建 Bさん

検査当日

ドックでMMGを受診

2名の読影の結果**カテゴリー4**と判定し、
21日後 結果送付・精密検査を案内

40日後

乳腺外科初診 **乳腺エコー** 針生検 を実施

95日後

入院・乳輪温存乳房切除術 **乳腺外科** × **形成外科** 形成外科によるエキスパンダー挿入術

96日後

リハビリ開始 他職種*カンファレンスで情報を共有し作業療法士と理学療法士によるリハビリ

97日後

退院 → ホルモン療法開始

327日後

入院・**形成外科** インプラント挿入 (乳房再建術)

328日後

リハビリ開始

333日後 (10ヶ月10日後)

退院



●一体型になっている ●磁石があり MRI 禁忌

*他職種とは…

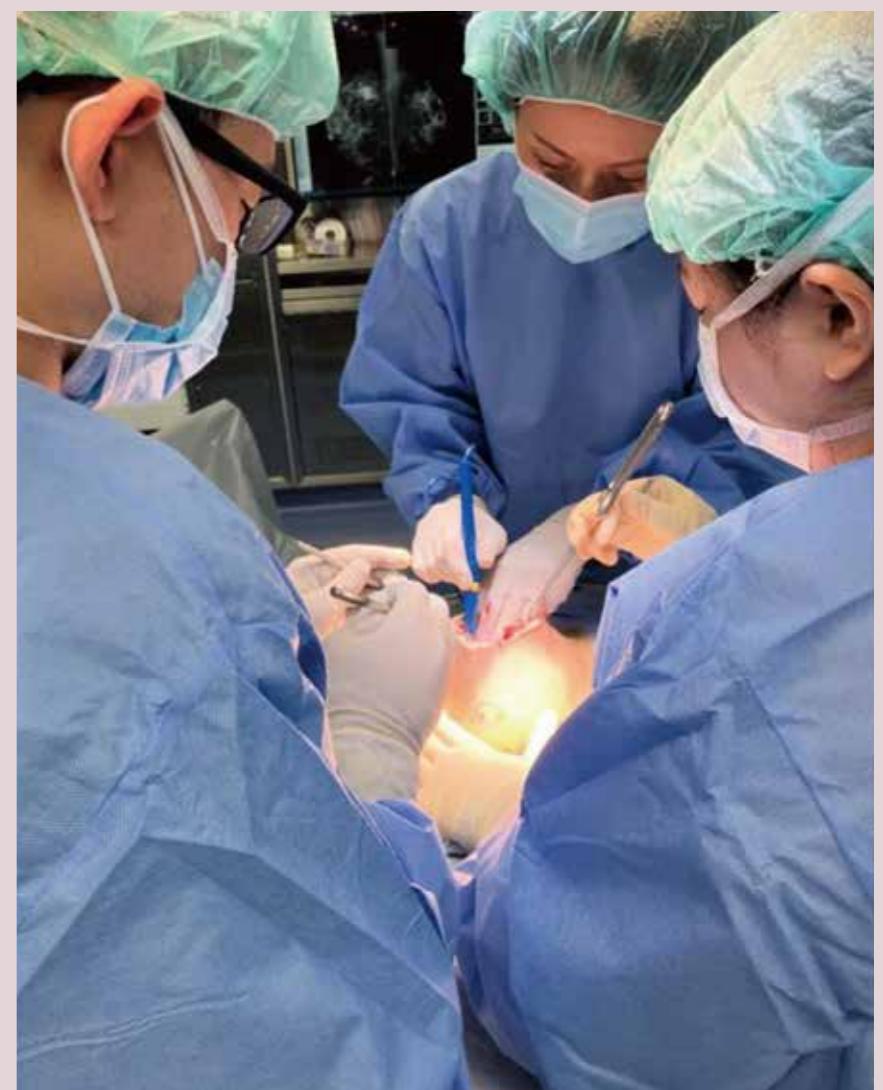
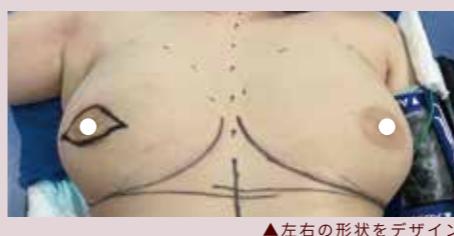
医師、看護師、作業療法士、理学療法士、薬剤師、社会福祉士など



カンファレンスの様子

■ 60歳女性・右上側部乳がん

乳腺外科 X 形成外科



▲中井医師、形成外科医と連携し執刀

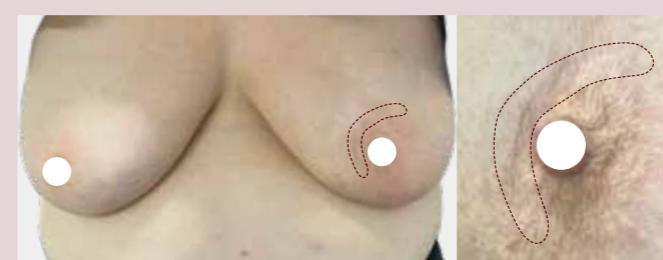
部分切除症例



形成外科による乳房再建



▲拡大広背筋皮弁再建



▲遊離深下腹壁動脈穿通枝皮弁再建

頭皮冷却装置使用における脱毛軽減への取り組み

がん治療と 脱毛

頭皮冷却という選択肢

国立がんセンターのアンケート（右図）では、「脱毛」の苦痛度が最も高く、「乳房切除」を上回っており、脱毛によるストレスが最も大きな問題である事が示されています。いったん脱毛しても化学療法が終了すれば徐々に毛髪は再生する場合がほとんどです。しかし一部の方の中には部分的な薄毛が継続する方や、稀に永久脱毛となる方もいらっしゃいます。当院では脱毛を抑制するとともに永久脱毛の患者さんを一人でも減らすことを目的として、2021年8月より Paxman Scalp Cooling システムを導入しました。頭皮冷却装置は患者さんに専用のキャップを装着し、その内部に -4°C に冷却した液を還流させることで毛母細胞への血流を抑え、毛根に対する薬剤のダメージを減少させ脱毛を抑制する方法です。平均的な効果として、脱毛量が 50%ほどで留まり発毛までの期間が短縮されることが明らかとなっています。

国立がんセンターのアンケート（右図）では、「脱毛」の苦痛度が最も高く、「乳房切除」を上回っており、脱毛によるストレスが最も大きな問題である事が示されています。いったん脱毛しても化学療法

2021年8月～ 頭皮冷却装置を

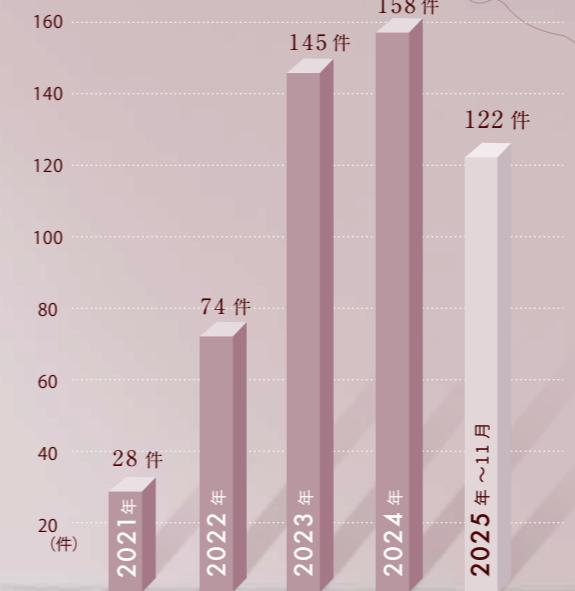
2台導入（同時に4人実施可能）

がん治療の苦痛度	
男性	ストーマ 1 頭髪の脱毛
	全身の痛み 2 乳房切除
	吐き気 3 吐き気
	発熱 4 しびれ
	口内炎 5 全身の痛み
	しびれ 6 便秘
	便秘 7 腋毛の脱毛
	下痢 8 だるさ
	頭痛 9 眉毛の脱毛
	だるさ 10 足の爪が割れた

出典：国立がん研究センター中央病院
乳腺外科科長 木下貴久先生監修
『がんサポート』2013年3月号Vol.120より抜粋

乳腺外科における頭皮冷却装置実施件数

2021年8月～2025年11月現在



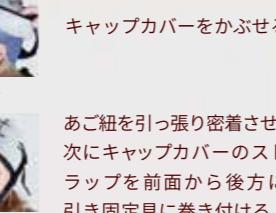
頭皮冷却装置



Paxman Scalp Cooling
システム



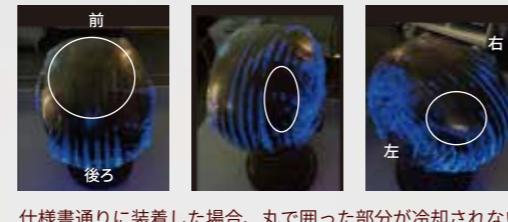
キャップを額の生え際から約2mm下にくるように装着



キャップカバーをかぶせる

あご紐を引っ張り密着させ、次にキャップカバーのストラップを前面から後方に引き固定具に巻き付ける

検証実験



仕様通りに装着した場合、丸で囲った部分が冷却されない



仕様通りに装着した場合

牧田オリジナルの手法で装着



頭カルテと照らし合わせキャップを密着させるためタオル等で圧迫

頭カルテ



患者さんごとに作成

頭皮冷却実施しなかった場合



抗がん剤投与開始



必ず脱毛を抑制できる訳ではありません

頭皮冷却実施した場合



50代



50代



50代



70代



50代



50代



50代



70代

抗がん剤治療終了時

頭皮冷却による脱毛抑制効果（ウイッグが不要な程度の脱毛に抑えられる割合）は海外データによると、使用する抗がん剤の種類にもよりますが、40～60%です。個人差もあり、全ての患者さんの脱毛が抑制出来る訳ではない点に注意が必要です。また、頭皮冷却を行う場合は自費診療となります。